

Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 商業販売統計(2009年8月)

発表日2009年10月1日(木)

～政策効果もあり、2ヶ月連続で前月比増～

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 主任エコノミスト 新家 義貴
TEL : 03-5221-4528

(単位: %)

| | | 商業販売額 | | | | | | | | | | コンビニ販売額 | | |
|----|-----|-------|------|-------|-------|-------|------|------|--------|--------|--------|---------|------|--------|
| | | 卸売業 | | 小売業 | | 大型小売店 | | | 百貨店 | | スーパー | | 前年比 | 既存店前年比 |
| | | 前年比 | 前期比 | 前年比 | 前期比 | 前年比 | 前期比 | 前年比 | 既存店前年比 | 既存店前年比 | 既存店前年比 | | | |
| 08 | 1月 | 3.7 | 0.6 | 4.5 | 0.7 | 1.3 | 0.5 | ▲0.9 | ▲2.1 | ▲2.1 | ▲2.1 | 0.1 | ▲1.6 | |
| | 2月 | 5.6 | ▲0.2 | 6.3 | ▲0.3 | 3.2 | ▲0.3 | 2.6 | 1.2 | 0.9 | 1.4 | 3.4 | 0.8 | |
| | 3月 | 1.5 | ▲1.1 | 1.7 | ▲1.7 | 1.0 | 0.1 | 1.7 | 0.2 | ▲1.2 | 1.3 | 1.2 | ▲0.6 | |
| | 4月 | 4.3 | 3.0 | 5.6 | 4.2 | 0.1 | 0.0 | ▲0.7 | ▲2.2 | ▲3.4 | ▲1.4 | 1.4 | ▲0.2 | |
| | 5月 | 3.8 | 1.7 | 4.8 | 2.2 | 0.3 | ▲0.3 | ▲0.6 | ▲2.0 | ▲2.5 | ▲1.7 | 5.1 | 3.5 | |
| | 6月 | 4.0 | ▲0.4 | 5.0 | ▲0.5 | 0.3 | 0.1 | ▲2.7 | ▲4.0 | ▲7.3 | ▲1.7 | 5.7 | 4.0 | |
| | 7月 | 9.0 | 3.3 | 11.0 | 3.9 | 2.0 | 0.2 | 0.2 | ▲0.7 | ▲2.3 | 0.5 | 13.3 | 11.5 | |
| | 8月 | 2.9 | ▲3.3 | 3.5 | ▲4.1 | 0.7 | 0.2 | ▲1.0 | ▲2.2 | ▲2.9 | ▲1.8 | 6.7 | 5.1 | |
| | 9月 | 3.3 | ▲2.8 | 4.2 | ▲3.5 | ▲0.3 | 0.0 | ▲2.1 | ▲3.3 | ▲4.6 | ▲2.6 | 7.5 | 6.4 | |
| | 10月 | ▲1.1 | ▲1.6 | ▲1.2 | ▲1.5 | ▲0.7 | ▲0.6 | ▲2.9 | ▲4.3 | ▲6.9 | ▲2.6 | 9.8 | 7.9 | |
| | 11月 | ▲8.6 | ▲4.8 | ▲10.7 | ▲6.3 | ▲0.9 | ▲0.2 | ▲1.7 | ▲3.1 | ▲6.3 | ▲0.7 | 9.1 | 7.2 | |
| | 12月 | ▲11.2 | ▲6.7 | ▲13.8 | ▲8.5 | ▲2.7 | ▲1.7 | ▲4.8 | ▲6.2 | ▲9.6 | ▲3.6 | 7.8 | 5.8 | |
| 09 | 1月 | ▲15.5 | ▲2.5 | ▲19.5 | ▲3.6 | ▲2.4 | ▲0.1 | ▲3.8 | ▲5.5 | ▲9.2 | ▲3.1 | 8.8 | 6.8 | |
| | 2月 | ▲21.5 | ▲4.6 | ▲25.7 | ▲5.4 | ▲5.7 | ▲0.2 | ▲6.5 | ▲8.1 | ▲11.4 | ▲6.1 | 4.0 | 2.0 | |
| | 3月 | ▲24.0 | ▲8.5 | ▲29.2 | ▲10.8 | ▲3.8 | ▲1.0 | ▲6.7 | ▲8.2 | ▲12.9 | ▲4.9 | 6.1 | 3.9 | |
| | 4月 | ▲22.4 | 5.9 | ▲27.8 | 7.5 | ▲2.8 | 0.7 | ▲5.0 | ▲6.7 | ▲11.3 | ▲4.0 | 6.5 | 4.0 | |
| | 5月 | ▲24.3 | 0.8 | ▲30.4 | 0.4 | ▲2.7 | 0.1 | ▲4.5 | ▲6.5 | ▲12.1 | ▲3.0 | 3.1 | 0.8 | |
| | 6月 | ▲23.3 | ▲1.4 | ▲28.7 | ▲1.1 | ▲2.9 | ▲0.2 | ▲5.2 | ▲6.8 | ▲9.1 | ▲5.4 | 0.9 | ▲1.7 | |
| | 7月 | ▲24.0 | 3.1 | ▲29.8 | 3.4 | ▲2.4 | 0.5 | ▲7.0 | ▲8.4 | ▲11.8 | ▲6.1 | ▲5.1 | ▲7.5 | |
| | 8月 | ▲22.3 | ▲1.0 | ▲27.9 | ▲1.5 | ▲1.8 | 1.0 | ▲5.0 | ▲6.8 | ▲8.9 | ▲5.7 | ▲3.0 | ▲5.6 | |

(出所) 経済産業省「商業販売統計」

○ 政策効果もあり、事前予想を上回る

8月の小売業販売額は前年比▲1.8%と7月の同▲2.4%から減少幅が縮小し、事前の市場予想(前年比▲2.4%)を上回った。季節調整値でも前月比+1.0%と高めの伸びになり、2ヶ月連続で増加した。前年比の減少幅は依然大きい。これは、小売業販売額は金額ベースの統計であることから、足元の物価下落によって押し下げられている影響も大きい。物価上昇の影響を考慮した実質値¹で見ると前年比+2.5%(7月:同+2.0%)と明確に改善、季節調整済み前月比でも+1.0%となり、7-8月平均の値(季調値)は4-6月期の水準を+1.3%上回っている。強めの結果と言って良いだろう。

業種別(名目値)では、自動車小売業の寄与が前月比で+0.4%Ptと、7月に続いて大きかった。エコカー減税・補助金の効果から自動車販売が押し上げられていることを反映している。また、機械器具小売業も4ヶ月連続で前月比増加であり、好調さが持続している。エコポイント制度の効果で家電販売が依然堅調に推移していることが寄与したとみられる。また、政策効果とはあまり関係のない各種商品小売業や織物・衣服・身の回り品小売業も、今月はそれぞれ前月比+1.8%、+3.4%と増加している。7月に天候不順の影響で押し下げられていた反動もあるだろうが、予想よりも強めの印象である。

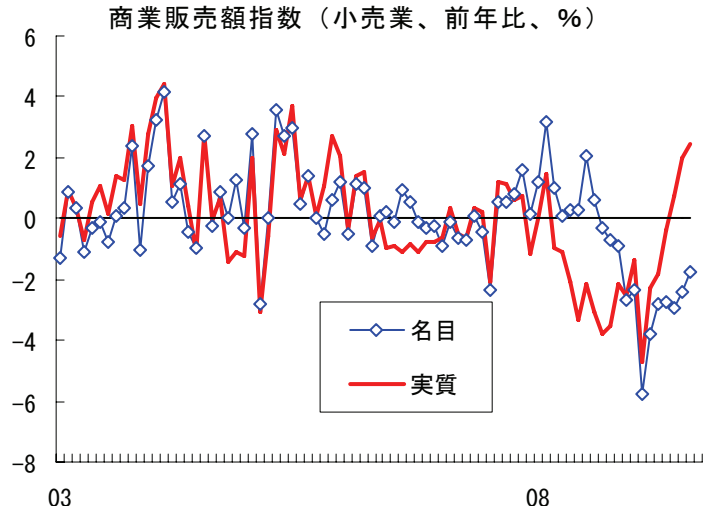
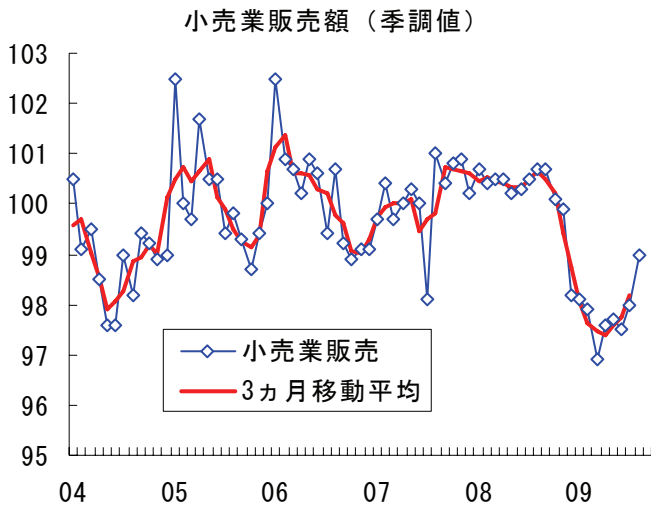
○ 7-9月期の個人消費も前期比プラスになる可能性あり

このように、7-8月の財消費は、政策効果の下支えや消費者マインドの改善などを背景に底堅く推移した模様である。当社は、7-9月期のGDPベース個人消費は、定額給付金の下支えがなくなるなかで雇

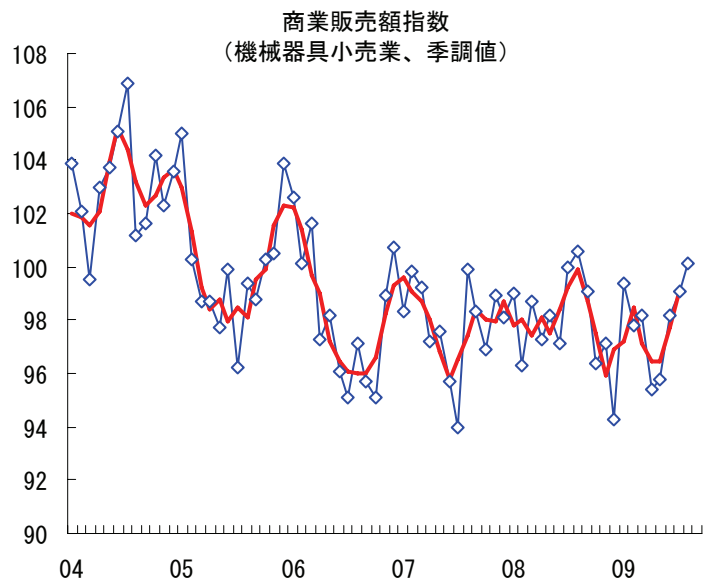
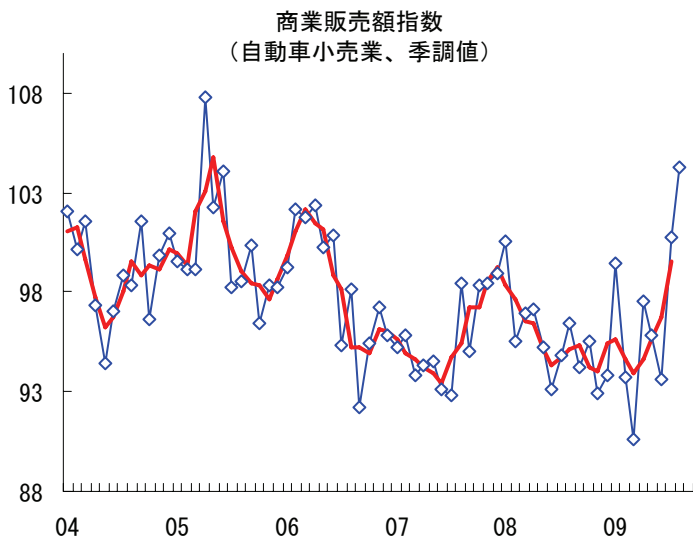
¹ 消費者物価の財(除く電・ガス・水道)で実質化。季節調整は当社。

用・賃金の悪化が続くことに加え、7～8月の天候不順が足を引っ張ることで小幅減に転じるとみていたが、足元の個人消費関連指標の数字は想定を上回っている。サービス消費が低調な結果に終わる可能性がある（8月の外食売上高は悪化）ことから即断はできないが、7-9月期の個人消費が当社の予想を上回る健闘を見せる可能性が高まりつつある。

もともと、先行きの個人消費に関してはやはり慎重な見方をした方が良いだろう。雇用環境の悪化が持続することに加え、冬のボーナスも夏に続いて大幅減が見込まれるなど、消費の源泉となる所得が大幅に落ち込むなかで消費が持続的に増加していくシナリオは描きがたい。政策効果が徐々に弱まっていくとみられることもあり、個人消費は10-12月期には再び弱含む可能性が高いと考えている。



出所：経済産業省「商業販売統計」



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。